

令和7年度

当初予算の概要



東 金 市

目 次

・予算編成の基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・	1
・予算の規模（増減率・会計別予算規模）・・・・・・・・	3
・令和 7 年度東金市一般会計予算総括表（歳入）・・・・・・・・	4
・一般会計歳入予算の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	5
・令和 7 年度東金市一般会計予算総括表（歳出）目的別・・・・・・・・	8
・一般会計歳出の「目的別予算」の状況・・・・・・・・	9
・令和 7 年度東金市一般会計予算総括表（歳出）性質別・・・・・・・・	14
・一般会計歳出の「性質別予算」の状況・・・・・・・・	15
・令和 7 年度の主要な事業 「まちづくりの 5 本の柱」・・・・・・・・	17
・令和 7 年度東金市国民健康保険事業特別会計予算・・・・・・・・	21
・令和 7 年度東金市後期高齢者医療特別会計予算・・・・・・・・	22
・令和 7 年度東金市介護保険事業特別会計予算・・・・・・・・	23
・令和 7 年度東金市病院事業特別会計予算・・・・・・・・	24
・令和 7 年度東金市一般会計予算【主な新規・増額事業】・・・・・・・・	25

予算編成の基本的な考え方

1. 予算編成の基本方針

(1) 第4次総合計画の推進と具現化

第4次総合計画の前期基本計画 5 年間の最終年度であり、総括の年とした中で、記載された施策、事業を着実に推進し、これまで取り組んできた施策の進展と効果を形のあるものとした。

(2) 注力すべき事業、事項

東金駅東口の利便性向上と安全確保、駅待合所の新設など、移動環境の充実に資する駅施設等の整備事業、その他産業用地の整備といった新たな企業誘致による産業振興や雇用の創出などといった市民に還元する事業に取り組み、市民に変化を実感してもらうことを目指すこととした。

2. 予算編成結果及びその特徴

令和7年度当初予算については、「第4次総合計画」や「第2次都市計画マスタープラン」といった市の基幹となる計画に掲げる施策及び事業はもとより、注力すべき事業、事項を着実に推進していくこととし、必要な施策の実現に対し、効果的に財源を配分したところである。

歳出では、経常的な事業に加え、第4次総合計画の前期基本計画における重点戦略事業、市民に変化を実感してもらう事業に取り

組むため、令和7年度の一般会計当初予算は、252 億 4,000 万円（前年度 220 億 5,520 万円）で前年度比 31 億 8,480 万円の増額（14.4%の増率）となった。

○重点戦略事業では、「学校教育の充実と人材育成の推進」に向けたきめ細かな教育を推進するための学習サポーターの増員、「新たな企業誘致の推進」に向けた産業用地の整備のための調査業務委託等

○注力すべき事業では、鉄道利用者の利便性向上に資するための東口新改札の設置に係る負担金や整備工事、また、新改札の設置を契機とした、周辺の今後のまちづくりに繋げていく公共施設等総合管理計画推進事業

○その他、物価高騰による委託料や工事請負費の増加、基幹業務システムの標準化への対応、市道の安全性、利便性の向上に配慮した整備への投資、児童の健全な育成を図る学童クラブの拡充

また、歳入の市税については、定額減税の終了や賃上げに伴う給与所得の上昇による個人市民税の増額を見込み、地方交付税においては、国の地方財政対策として地方の一般財源総額が、前年度比 1.7%増となることから、普通交付税では増額を見込んでいる。

●予算の規模

会 計 別 予 算 規 模

(単位：千円・%)

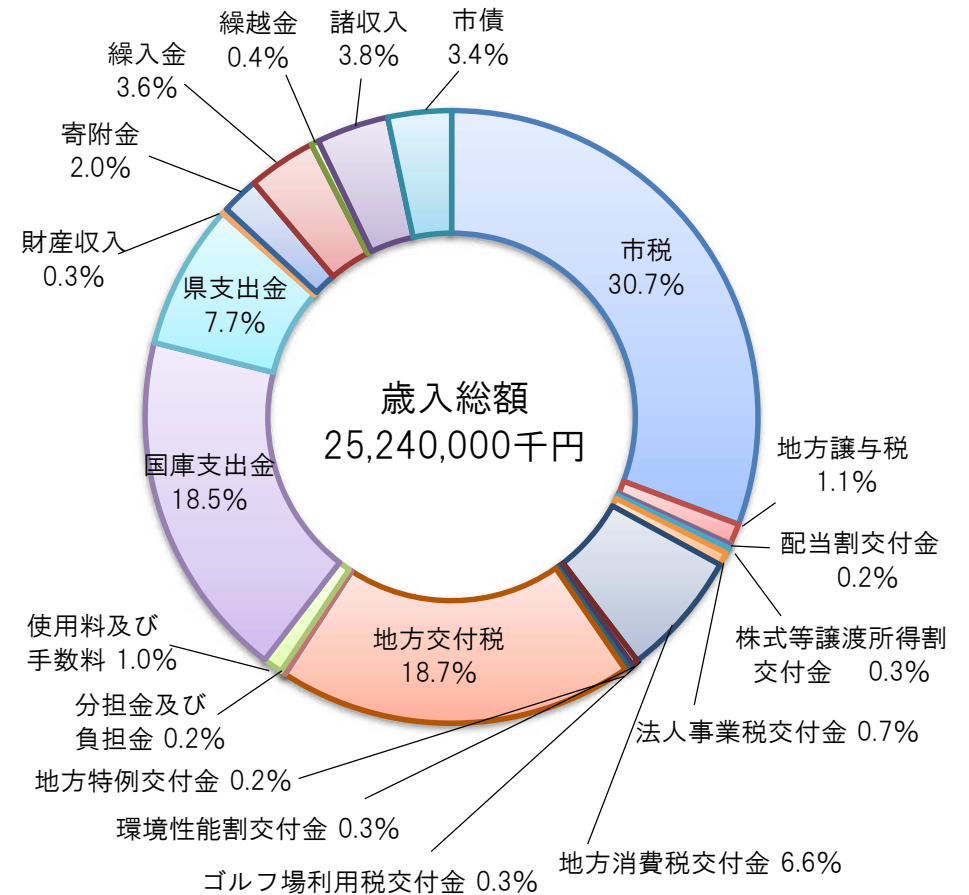
区分			令和7年度	令和6年度	増減額	増減率	概要
一般会計			25,240,000	22,055,200	3,184,800	14.4	人件費、扶助費（児童手当拡充等）の増額や物価高騰による物件費等の増額、また、重点戦略事業、注力すべき事業に取り組む予算編成結果によるもの
特別会計	国民健康保険事業		6,534,000	6,540,000	△ 6,000	△ 0.1	被保険者数の減少に伴って、療養給付費の減額を見込んだことによるもの
	後期高齢者医療		873,000	842,000	31,000	3.7	人件費の増額や物価高騰による物件費等の増額、また、被保険者の増加に伴う県広域連合への納付金の増加に伴う予算編成結果によるもの
	介護保険事業		5,375,000	5,047,000	328,000	6.5	高齢者人口の増加に伴う介護サービス利用増や介護報酬改定の影響による給付費の増額に対応するもの
	病院事業		1,370,604	1,121,655	248,949	22.2	令和5年度起債（病院情報システム8億4,380万円）の元金返済が始まることによる償還元金増額によるもの
	小 計		14,152,604	13,550,655	601,949	4.4	
企業会計	下水道事業	収益的収入	1,899,345	1,866,220	33,125	1.8	収益的収入は国庫補助対象事業の増加などによる増額、収益的支出は社会資本整備総合交付金の交付要件となっている対象事業の増などによるもの 資本的収入は企業債、国庫補助金及び県補助金の減額など、資本的支出は農業集落排水を公共下水道へ接続する工事の完成などに伴う減額によるもの
		収益的支出	1,928,559	1,873,431	55,128	2.9	
		資本的収入	561,885	704,853	△ 142,968	△ 20.3	
		資本的支出	1,006,029	1,131,510	△ 125,481	△ 11.1	
		支出計	2,934,588	3,004,941	△ 70,353	△ 2.3	
	ガス事業	収益的収入	1,439,000	1,367,667	71,333	5.2	ガス事業の経営改善を目指した予算編成を実施 ガス料金改定によるガス売上の増額によるもの 原料ガス購入費や人件費、物価の上昇等による委託作業費等の増額によるもの
		収益的支出	1,393,962	1,358,801	35,161	2.6	
		資本的収入	2,262	2,412	△ 150	△ 6.2	
		資本的支出	308,694	301,478	7,216	2.4	
		支出計	1,702,656	1,660,279	42,377	2.6	
合 計			44,029,848	40,271,075	3,758,773	9.3	

令和7年度東金市一般会計予算総括表(歳入)

(歳入)

(単位:千円・%)

区 分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 市税	7,757,546	7,273,056	484,490	6.7	30.7
2. 地方譲与税	277,109	295,561	△ 18,452	△ 6.2	1.1
3. 利子割交付金	5,000	4,000	1,000	25.0	0.0
4. 配当割交付金	53,000	60,000	△ 7,000	△ 11.7	0.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	75,000	50,000	25,000	50.0	0.3
6. 法人事業税交付金	163,000	153,000	10,000	6.5	0.7
7. 地方消費税交付金	1,670,000	1,620,000	50,000	3.1	6.6
8. ゴルフ場利用税交付金	84,000	88,000	△ 4,000	△ 4.5	0.3
9. 自動車取得税交付金	1	1	0	0.0	0.0
10. 環境性能割交付金	64,000	48,000	16,000	33.3	0.3
11. 地方特例交付金	50,562	279,937	△ 229,375	△ 81.9	0.2
12. 地方交付税	4,730,000	4,500,000	230,000	5.1	18.7
13. 交通安全対策特別交付金	7,000	7,000	0	0.0	0.0
14. 分担金及び負担金	56,755	56,748	7	0.0	0.2
15. 使用料及び手数料	262,756	258,419	4,337	1.7	1.0
16. 国庫支出金	4,667,168	3,697,340	969,828	26.2	18.5
17. 県支出金	1,937,271	1,804,619	132,652	7.4	7.7
18. 財産収入	62,160	132,221	△ 70,061	△ 53.0	0.3
19. 寄附金	500,004	35,004	465,000	1,328.4	2.0
20. 繰入金	909,618	609,873	299,745	49.1	3.6
21. 繰越金	100,000	100,000	0	0.0	0.4
22. 諸収入	960,550	434,121	526,429	121.3	3.8
23. 市債	847,500	548,300	299,200	54.6	3.4
計	25,240,000	22,055,200	3,184,800	14.4	100.0



- (1)市税については、令和6年度における課税状況、定額減税の終了等を考慮し、市税全体で7,757,546千円を計上した。
- (2)普通交付税については、国の地方交付税総額から基準財政需要額及び基準財政収入額を見込み、4,340,000千円を計上した。
また、特別交付税については、390,000千円を計上した。
- (3)寄附金については、ふるさと納税の寄附金500,000千円を計上した。
- (4)繰入金については、財政調整基金860,000千円を計上した。
- (5)市債については、847,500千円を計上した。主なものは、土木債723,600千円、教育債76,100千円である。

●一般会計歳入予算の状況

【市 税】

1 款 市税については、77 億 5,754 万 6,000 円で、前年度比 4 億 8,449 万円の増額、6.7%の増率となっている。

令和6年度分のみ適用された定額減税が終了したことや給与所得が増えていることにより、個人市民税が増額となる見込みである。また、固定資産の評価替えの翌年度であり、新築家屋課税分が純増となることから、固定資産税及び都市計画税において増額となる見込みである。個人市民税及び固定資産税で、4 億 4,849 万円の増額を見込み、市税全体で大幅な増額となっている。

「個人市民税」：29 億 5,112 万円（前年度 26 億 930 万円）

「固定資産税」：32 億 3,767 万円（前年度 31 億 3,100 万円）

【地方譲与税】

2 款 地方譲与税については、2 億 7,710 万 9,000 円で、前年度比 1,845 万 2,000 円の減額、6.2%の減率となっている。

内訳としては、地方揮発油譲与税は 6,300 万円で、前年度比 1,000 万円の減額、自動車重量譲与税は 1 億 9,200 万円で、前年度比 900 万円の減額、森林環境譲与税は 2,210 万 9,000 円で、前年度比 54 万 8,000 円の増額となっている。

【利子割交付金 ～ 環境性能割交付金】

3 款 利子割交付金から 10 款 環境性能割交付金までについては、千葉県から示された推計率を参考に計上したもので、総額では、21 億 1,400 万 1,000 円で、前年度比 9,100 万円の増額、4.5%の増率となっている。

【地方特例交付金】

11 款 地方特例交付金については、5,056 万 2,000 円で、前年度比 2 億 2,937 万 5,000 円の減額、81.9%の減率となっており、定額減税の終了分及び令和6年度の決算見込額を参考に計上したものである。

【地方交付税】

12 款 地方交付税については、47 億 3,000 万円で、前年度比 2 億 3,000 万円の増額、5.1%の増率となっている。

普通交付税では、基準財政需要額及び基準財政収入額を算定し、1 億 8,000 万円増額の 43 億 4,000 万円を計上、特別交付税では、5,000 万円増額の 3 億 9,000 万円を計上したものである。

【分担金及び負担金】

14 款 分担金及び負担金については、5,675 万 5,000 円で、前年度比 7,000 円の増額となっている。

【使用料及び手数料】

15 款 使用料及び手数料については、2 億 6,275 万 6,000 円で、前年度比 433 万 7,000 円の増額、1.7%の増率となっている。

【国庫支出金】

16 款 国庫支出金については、46 億 6,716 万 8,000 円で、前年度比 9 億 6,982 万 8,000 円の増額、26.2%の増率となっている。

「児童手当国庫負担金」：8 億 7,140 万 4,000 円（前年度 5 億 3,573 万 3,000 円）

「デジタル基盤改革支援補助金」：2 億 5,927 万 7,000 円（前年度 2,270 万 3,000 円）

「社会資本整備総合交付金」：4 億 1,023 万 8,000 円（前年度 2 億 897 万 7,000 円）

「障害者自立支援給付費国庫負担金」：6 億 7,450 万 5,000 円（前年度 5 億 9,418 万 2,000 円）

【県支出金】

17 款 県支出金については、19 億 3,727 万 1,000 円で、前年度比 1 億 3,265 万 2,000 円の増額、7.4%の増率となっている。

「障害者自立支援給付費県負担金」：3 億 3,725 万 2,000 円（前年度 2 億 9,709 万 1,000 円）

「地籍調査費補助金」：1 億 6,500 万円（前年度 1 億 2,750 万円）

「参議院議員選挙委託金」：2,849 万 5,000 円の皆増

「国勢調査委託金」：2,735 万 7,000 円の皆増

【財産収入】

18 款 財産収入については、6,216 万円で、前年度比 7,006 万 1,000 円の減額、53.0%の減率となっている。

【寄附金】

19 款 寄附金については、5 億 4,000 円で、前年度比 4 億 6,500 万円の増額、1,328.4%の増率となっている。

【繰入金】

20 款 繰入金については、9 億 961 万 8,000 円で、前年度比 2 億 9,974 万 5,000 円の増額、49.1%の増率となっている。

「財政調整基金繰入金」：8 億 6,000 万円（前年度 5 億 7,000 万円）

【諸収入】

22 款 諸収入については、9 億 6,055 万円で、前年度比 5 億 2,642 万 9,000 円の増額、121.3%の増率となっている。

「清掃組合委託事業負担金」：3 億 4,010 万円の皆増

「道路改良事業負担金」：2 億 1,970 万 7,000 円（前年度 1 億 285 万 8,000 円）

【市 債】

23 款 市債については、8 億 4,750 万円で、前年度比 2 億 9,920 万円の増額、54.6%の増率となっている。

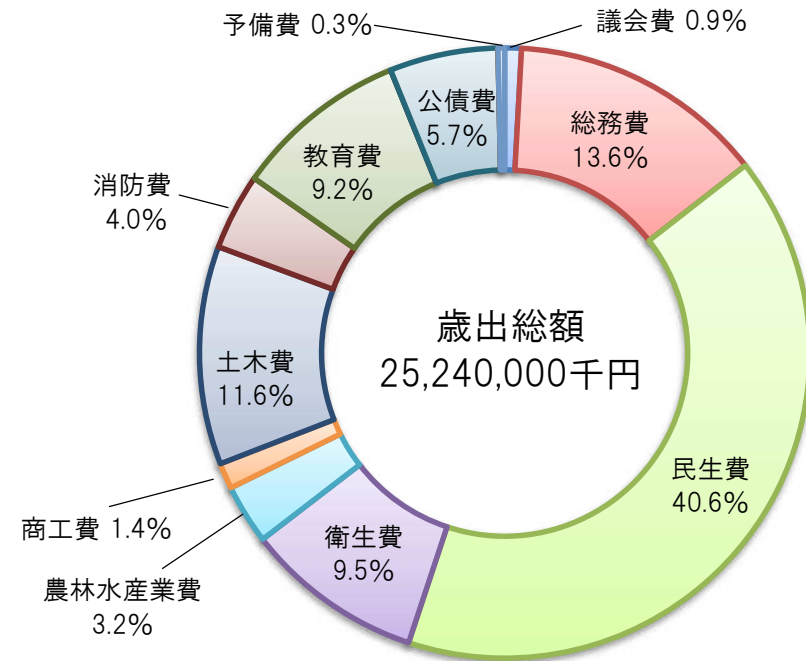
内容としては、JR 東金駅東口整備工事、JR 東金駅整備事業負担金、作田川橋梁建設工事や市道 0 1 1 7 号線（福俵）歩道整備工事に係る土木債、中学校屋内運動場の照明改修工事に係る教育債等である。

令和7年度東金市一般会計予算総括表(歳出)目的別

(目的別歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 議会費	222,609	216,367	6,242	2.9	0.9
2. 総務費	3,429,739	2,311,187	1,118,552	48.4	13.6
3. 民生費	10,254,869	9,483,008	771,861	8.1	40.6
4. 衛生費	2,388,205	2,162,262	225,943	10.4	9.5
5. 農林水産業費	797,993	755,019	42,974	5.7	3.2
6. 商工費	344,244	327,598	16,646	5.1	1.4
7. 土木費	2,922,802	1,858,061	1,064,741	57.3	11.6
8. 消防費	1,019,286	1,103,263	△ 83,977	△ 7.6	4.0
9. 教育費	2,324,838	2,274,898	49,940	2.2	9.2
10. 災害復旧費	4	4	0	0.0	0.0
11. 公債費	1,447,542	1,482,634	△ 35,092	△ 2.4	5.7
12. 諸支出金	242	115	127	110.4	0.0
13. 予備費	87,627	80,784	6,843	8.5	0.3
計	25,240,000	22,055,200	3,184,800	14.4	100.0



●一般会計歳出の「目的別予算」の状況

(※主な新規・増額事業については25～26ページのとおり)

【議会費】

1 款 議会費については、2 億 2,260 万 9,000 円で、前年度比 624 万 2,000 円の増額、2.9%の増率となっている。
(主な事業)

○「市議会開催事務」：1,324 万 4,000 円（前年度 1,276 万円）を計上し、定例会・臨時会等の開催、議会だよりの発行、本会議映像のインターネット配信を行う。

【総務費】

2 款 総務費については、34 億 2,973 万 9,000 円で、前年度比 11 億 1,855 万 2,000 円の増額、48.4%の増率となっている。
(主な事業)

○「公共施設等総合管理計画推進事業」：2,211 万円（皆増）を計上し、JR東金駅東口、市役所周辺地域や市内公共施設等に係る現状と課題の整理、最適化（再編、再整備、再配置など）に向けたプログラムの作成などを行う。

○「JR東金線対策事業」：2 億 8,584 万 2,000 円（前年度 2,593 万 9,000 円）を計上し、東金駅東口新改札の設置及びJRホーム内の跨線橋を譲り受け、自由通路として整備し、トイレ、待合所を設置する。

○「情報システム管理事業」：2 億 8,173 万 9,000 円（前年度 1 億 251 万 5,000 円）を計上し、情報システムの整備構築及び運用管理を行い、令和7年度末までに標準準拠システムへ移行する。

○「広域行政組合負担金（電算分）」：2 億 4,534 万 9,000 円（前年度 1 億 399 万 7,000 円）を計上し、行政組合圏域5団体による基幹系システム、福祉総合システム等の共同処理、保守を行い、令和7年度末までに標準準拠システムへ移行する。

○「基金積立管理事業」：2 億 7,342 万 1,000 円（前年度 3,791 万 3,000 円）を計上し、財政調整基金、社会福祉事業基金、みどりのふるさと基金、森林環境譲与税基金等の利子及び寄附金の積立てを行う。

○「ふるさと納税推進事業」：2 億 5,000 万円（前年度 1,750 万円）を計上し、東金市へのふるさと納税を推進するため、ふるさと納税の寄附者（市外在住の個人）に対して返礼品を贈る。

【民生費】

3 款 民生費については、102 億 5,486 万 9,000 円で、前年度比 7 億 7,186 万 1,000 円の増額、8.1%の増率となっている。

（主な事業）

- 「自立支援給付事業」：17 億 2,649 万 5,000 円（前年度 15 億 2,573 万 7,000 円）を計上し、障がいのある方の能力や適性に
応じ、自立した日常生活又は社会生活を支えるため各種給付を行う。
- 「生活保護扶助事務」：15 億 6,135 万 3,000 円（前年度同額）を計上し、要保護者に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保
障するとともに、その自立のために必要な各種扶助を行う。
- 「児童手当支給事業」：10 億 7,700 万 8,000 円（前年度 7 億 8,034 万 1,000 円）を計上し、育児や教育を経済面で支援し、
児童の健やかな育ちを社会全体で応援するため、手当を支給する。
- 「保育委託事業」：3 億 2,614 万 8,000 円（前年度 2 億 9,192 万 8,000 円）を計上し、民間保育所等への保育委託及び民間保
育士の処遇改善を図るための補助等を行う。
- 「子ども・子育て支援給付事業」：8 億 2,638 万 1,000 円（前年度 8 億 5,559 万 8,000 円）を計上し、認定こども園や小規模
保育事業等への給付及び幼児教育、保育の無償化のための施設等利用費の給付を行う。
- 「放課後児童健全育成事業」：2 億 2,911 万 8,000 円（前年度 1 億 9,009 万 3,000 円）を計上し、小学校の放課後等に家庭保
育が難しい児童に対し、家庭の代わりとなり監護を行う。

【衛生費】

4 款 衛生費については、23 億 8,820 万 5,000 円で、前年度比 2 億 2,594 万 3,000 円の増額、10.4%の増率となっている。

（主な事業）

- 「医療センター推進事業」：6 億 8,303 万 7,000 円（前年度 6 億 2,999 万 3,000 円）を計上し、設立団体として東千葉メディ
カルセンターの運営に係る所要額を負担し、病院事業特別会計へ繰り出す。
- 「看護師修学資金貸付事業」：1 億 480 万円（前年度 1 億 360 万円）を計上し、市内における看護師の育成と定着を図るため、
市内に存する看護師を養成する大学等において修学する者で、将来、地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターにおいて看
護師の業務に従事しようとするものに対し、修学資金の貸付けを実施する。
- 「予防接種事業」：1 億 8,288 万 9,000 円（前年度 1 億 2,397 万 9,000 円）を計上し、带状疱疹ワクチン接種を追加した個別
予防接種を実施する。
- 「東金市外三市町清掃組合負担金」：4 億 7,594 万円（前年度 4 億 2,565 万円）を計上し、東金市外三市町清掃組合におけるご
みの処理や維持補修、新施設建設を図るため、同組合に負担金を支払う。

- 「家庭ごみ収集・処理事業」：1 億 5,659 万 1,000 円（前年度 1 億 4,626 万 6,000 円）を計上し、家庭ごみを収集するための指定ごみ袋を製作し、また、集積場に排出されたごみを回収し、ごみ処理施設に運搬する。
- 「浄化槽設置促進事業」：8,281 万円（前年度 6,436 万 3,000 円）を計上し、水質汚濁の防止や生活環境の保全に有効な合併処理浄化槽の普及促進を実施する。

【農林水産業費】

5 款 農林水産業費については、7 億 9,799 万 3,000 円で、前年度比 4,297 万 4,000 円の増額、5.7%の増率となっている。

（主な事業）

- 「水田農業等推進事業」：4,772 万 2,000 円（前年度 5,787 万 8,000 円）を計上し、食料自給力の向上に取り組むため、加工用米、飼料用米、WC S用稲を作付け、出荷する農業者に対し補助を行う。
- 「みのりの郷東金維持管理事業」：3,463 万 5,000 円（前年度 3,053 万 4,000 円）を計上し、産業交流拠点施設である道の駅「みのりの郷東金」の維持管理を行う。また、オリーブ搾油機を導入する。
- 「多面的機能発揮促進事業」：1 億 330 万 2,000 円（前年度 9,693 万 8,000 円）を計上し、農業、農村の有する多面的機能の維持、発揮を図るため、地域の共同活動に係る支援を行う。
- 「かんがい排水事業」：4,210 万円（前年度 4,689 万円）を計上し、農業生産の基礎となる水利条件を整備し、水利用の安定と合理化を図るため排水路整備を行う。
- 「農業集落排水事業補助事業」：1 億 7,061 万 9,000 円（前年度 1 億 5,444 万 4,000 円）を計上し、汚水処理できる住環境整備を図るため、下水道事業会計（農業集落排水事業）へ一般会計からの補助を行う。

【商工費】

6 款 商工費については、3 億 4,424 万 4,000 円で、前年度比 1,664 万 6,000 円の増額、5.1%の増率となっている。

（主な事業）

- 「中小企業資金融資事業」：1 億 3,006 万 2,000 円（前年度 1 億 3,135 万 5,000 円）を計上し、市内中小企業者の経営基盤の強化を図るため、資金融資及び利子補給を行う。
- 「企業誘致推進事業」：6,354 万 1,000 円（前年度 6,226 万 6,000 円）を計上し、新たな進出企業の市内への立地や、既に市内に立地している企業の設備投資に対し、企業立地奨励金を交付する。
- 「産業用地整備事業」：2,558 万 3,000 円（前年度 665 万 7,000 円）を計上し、滝沢地区において取り組む産業の受け皿づくり

に向けて、千葉県をはじめとする関係機関との協議やアクセス道路の予備設計を進める。

- 「観光施設維持管理事業」：1,620万5,000円（前年度1,527万6,000円）を計上し、県立九十九里自然公園に指定されている雄蛇ヶ池、八鶴湖等の環境整備を行い、安全に憩える観光施設として市民に提供する。

【土木費】

7款 土木費については、29億2,280万2,000円で、前年度比10億6,474万1,000円の増額、57.3%の増率となっている。

（主な事業）

- 「道路維持管理費」：1億8,520万6,000円（前年度1億1,390万3,000円）を計上し、市道等における歩行者の安全確保や機能維持に向けた適切な管理を行う。
- 「道路新設改良事業」：13億3,411万5,000円（前年度4億6,858万3,000円）を計上し、生活連絡道路を改良することにより、市民生活の利便性を図るとともに歩行者及び車両の安全を図る。
- 「道路舗装等事業」：8,900万円（前年度1億円）を計上し、道路の舗装修繕等を行い、市民の安全性及び利便性の向上を図る。
- 「河川改修事業」：1億945万円（前年度8,064万円）を計上し、雨水による浸水被害を軽減し生活環境の向上を図るため、地域排水路の整備改修を行う。
- 「地籍調査事業」：2億3,125万6,000円（前年度1億8,050万3,000円）を計上し、一筆ごとの所有者、地番、地目の調査や境界の位置、面積の測量を実施し、地籍簿及び地籍図を作成する。
- 「公園・緑地維持管理事業」：1億387万2,000円（前年度1億278万3,000円）を計上し、市民が安心して公園を利用できるように清掃、草刈、施設の点検や補修を行う。
- 「公共下水道事業補助事業」：4億5,003万9,000円（前年度4億2,598万3,000円）を計上し、汚水処理できる住環境整備を図るため、下水道事業会計（下水道事業）へ一般会計からの補助を行う。

【消防費】

8款 消防費については、10億1,928万6,000円で、前年度比8,397万7,000円の減額、7.6%の減率となっている。

（主な事業）

- 「広域行政組合負担金（常備消防分）」：8億4,954万1,000円（前年度8億3,935万7,000円）を計上し、常備消防の共同設置による効率的な消防体制を図るため、山武郡市広域行政組合に負担金を支払う。
- 「防災対策事業」：3,795万7,000円（前年度1億3,485万8,000円）を計上し、市民が安心して暮らせる環境を確保するた

め、災害時用備蓄品の購入や自主防災組織への支援などを行う。

【教育費】

9 款 教育費については、23 億 2,483 万 8,000 円で、前年度比 4,994 万円の増額、2.2%の増率となっている。

（主な事業）

- 「学校給食センター施設整備事業」7,708 万 8,000 円（皆増）を計上し、学校給食センター新規整備の設計を行う。
- 「小学校学習サポーター事業」：2,882 万 5,000 円（前年度 1,542 万 8,000 円）を計上し、小学校の学習サポーターを増員し、個別支援の充実を図り、きめ細かな教育を実施する。
- 「学校給食管理事務」3 億 5,291 万 9,000 円（前年度 3 億 4,628 万 4,000 円）を計上し、学校給食の運営管理を適正に行う。
- 「スポーツ施設維持管理事業」：5,273 万 9,000 円（前年度 8,616 万 4,000 円）を計上し、スポーツ施設の修繕、改修を実施し、施設の維持管理を行う。

【公債費】

11 款 公債費については、14 億 4,754 万 2,000 円で、前年度比 3,509 万 2,000 円の減額、2.4%の減率となっている。

- 「地方債管理事務（元金）」：14 億 663 万 4,000 円（前年度 14 億 4,638 万円、前年度比 3,974 万 6,000 円の減額、2.7%の減率）を計上した。
- 「地方債管理事務（利子）」：4,090 万 8,000 円（前年度 3,625 万 4,000 円、前年度比 465 万 4,000 円の増額、12.8%の増率）を計上した。

【予備費】

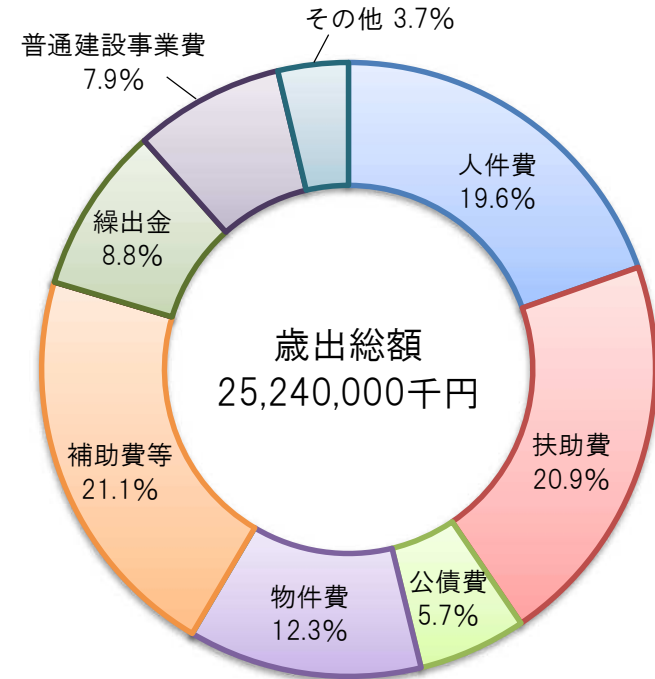
13 款 予備費については、8,762 万 7,000 円で、前年度比 684 万 3,000 円の増額、8.5%の増率となっている。

令和7年度東金市一般会計予算総括表(歳出)性質別

(性質別歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 人件費	4,934,443	4,661,079	273,364	5.9	19.6
2. 扶助費	5,276,076	4,749,736	526,340	11.1	20.9
3. 公債費	1,447,542	1,482,634	△ 35,092	△ 2.4	5.7
4. 物件費	3,111,816	2,662,164	449,652	16.9	12.3
5. 維持補修費	344,673	330,668	14,005	4.2	1.4
6. 補助費等	5,336,190	4,712,434	623,756	13.2	21.1
7. 積立金	273,421	37,913	235,508	621.2	1.1
8. 貸付金	224,800	223,600	1,200	0.5	0.9
9. 繰出金	2,208,212	2,065,561	142,651	6.9	8.8
10. 普通建設事業費	1,995,196	1,048,623	946,573	90.3	7.9
11. 災害復旧事業費	4	4	0	0.0	0.0
12. 予備費	87,627	80,784	6,843	8.5	0.3
計	25,240,000	22,055,200	3,184,800	14.4	100.0



注：その他（維持補修費、積立金、貸付金、災害復旧事業費、予備費）

●一般会計歳出の「性質別予算」の状況

【人件費】

人件費（議員報酬、特別職、一般職員給与等）については、49 億 3,444 万 3,000 円で、前年度比 2 億 7,336 万 4,000 円の増額、5.9%の増率となっている。

主な内容は、議員報酬 1 億 2,591 万 7,000 円（報酬・期末手当）、特別職の給与 3,907 万円（特別職給・期末手当）、正規職員の給与 28 億 7,171 万円（給料・職員手当）、会計年度任用職員（報酬・給料・職員手当）8 億 3,190 万 4,000 円である。

【扶助費】

扶助費については、52 億 7,607 万 6,000 円で、前年度比 5 億 2,634 万円の増額、11.1%の増率となっている。

主な内容は、生活保護扶助費 15 億 6,135 万 3,000 円、自立支援医療費 1 億 4,972 万 2,000 円、障害児通所給付費 3 億 5,483 万 1,000 円、重度心身障害者医療給付費 1 億 951 万 2,000 円、介護給付費等 13 億 3,852 万 7,000 円、児童手当 10 億 7,656 万円、児童扶養手当 2 億 4,720 万 1,000 円、子ども医療費扶助 1 億 5,127 万 1,000 円である。

【公債費】

公債費については、14 億 4,754 万 2,000 円で、前年度比 3,509 万 2,000 円の減額、2.4%の減率となっている。

内容は、償還元金 14 億 663 万 4,000 円、償還利子 4,090 万 8,000 円である。

【物件費】

物件費については、31 億 1,181 万 6,000 円で、前年度比 4 億 4,965 万 2,000 円の増額、16.9%の増率となっている。

主な内容は、各款にまたがる委託料 19 億 1,235 万 9,000 円、需用費 4 億 1,523 万 1,000 円、使用料及び賃借料 3 億 8,136 万 9,000 円、役務費 2 億 9,059 万 1,000 円である。

【維持補修費】

維持補修費については、3 億 4,467 万 3,000 円で、前年度比 1,400 万 5,000 円の増額、4.2%の増率となっている。

主な内容は、道路維持管理費（長寿命化計画策定業務委託料）6,320 万円、道路維持管理費（修繕料）2,600 万円、小学校施設維持管理事業（修繕料）2,240 万円である。

【補助費等】

補助費等については、53 億 3,619 万円で、前年度比 6 億 2,375 万 6,000 円の増額、13.2%の増率となっている。

主な内容は、広域行政組合負担金 13 億 2,974 万 8,000 円、広域連合負担金 6 億 2,601 万 8,000 円、下水道事業補助金及び下水道事業負担金として 6 億 2,065 万 8,000 円、子ども・子育て支援給付事業（施設型給付費）5 億 1,395 万 8,000 円、東金市外三市町清掃組合負担金 4 億 7,594 万円、山武郡市広域水道企業団負担金 1 億 2,699 万 2,000 円、ＪＲ東金駅整備事業負担金 1 億 9,360 万円である。

【積立金】

積立金については、2 億 7,342 万 1,000 円で、前年度比 2 億 3,550 万 8,000 円の増額、621.2%の増率となっている。

主な内容は、財政調整基金積立金 2 億 2,384 万 3,000 円、社会福祉事業基金積立金 1,478 万 2,000 円、みどりのふるさと基金積立金 1,251 万 2,000 円、森林環境譲与税基金積立金 2,215 万 5,000 円である。

【貸付金】

貸付金については、2 億 2,480 万円で、前年度比 120 万円の増額、0.5%の増率となっている。

内容は、中小企業資金融資預託金 1 億 2,000 万円と看護師修学資金貸付金 1 億 480 万円である。

【繰出金】

繰出金については、22 億 821 万 2,000 円で、前年度比 1 億 4,265 万 1,000 円の増額、6.9%の増率となっている。

主な内容は、国保特別会計繰出金 4 億 2,289 万 7,000 円、後期高齢者医療特別会計繰出金 1 億 8,925 万 9,000 円、介護保険事業特別会計繰出金 9 億 1,355 万 1,000 円、病院事業特別会計繰出金 6 億 8,226 万 3,000 円である。

【普通建設事業費】

普通建設事業費については、19 億 9,519 万 6,000 円で、前年度比 9 億 4,657 万 3,000 円の増額、90.3%の増率となっている。

主な内容は、ＪＲ東金線対策事業 7,615 万円、道路新設改良事業 13 億 3,411 万 5,000 円、道路舗装等事業 8,900 万円、河川改修事業

1 億 945 万円、学校給食センター施設整備事業 7,708 万 8,000 円、浄化槽設置促進事業 8,281 万円である。

●令和7年度の主要な事業 「まちづくりの5本の柱」

【柱1 子どもたちの今と未来を創る】

- 「子ども・子育て支援給付事業」：8 億 2,638 万 1,000 円（前年度 8 億 5,559 万 8,000 円 前年度比 2,921 万 7,000 円の減額）
認定こども園、小規模保育事業などへの運営費の給付及び幼児教育、保育の無償化のための施設等利用費の給付を行う。
- 「子ども医療費扶助事業」：1 億 5,656 万 1,000 円（前年度 1 億 6,338 万 8,000 円 前年度比 682 万 7,000 円の減額）
高校 3 年生相当年齢までの入院、通院及び調剤に対し、医療費の一部を助成する。
- 「母子保健型利用者支援事業」：3,261 万 8,000 円（前年度 3,185 万 8,000 円 前年度比 76 万円の増額）
妊娠期より出産、子育てにおいて伴走型の相談支援の充実を図るとともに、経済的支援を一体的に実施する。
- 「小学校学習サポーター事業」：2,882 万 5,000 円（前年度 1,542 万 8,000 円 前年度比 1,339 万 7,000 円の増額）
小学校に学習サポーターを配置し、個別支援の充実を図り、きめ細かな教育を実施する。
- 「放課後児童健全育成事業」：2 億 2,911 万 8,000 円（前年度 1 億 9,009 万 3,000 円 前年度比 3,902 万 5,000 円の増額）
小学校の放課後等に家庭保育が難しい児童に対し、家庭の代わりとなり監護を行う。

【柱2 稼ぎ・にぎわうまちを創る】

- 「企業誘致推進事業」：6,354 万 1,000 円（前年度 6,226 万 6,000 円 前年度比 127 万 5,000 円の増額）
新たな進出企業の市内への立地や、既に市内に立地している企業の設備投資に対し、企業立地奨励金を交付する。
- 「産業用地整備事業」：2,558 万 3,000 円（前年度 665 万 7,000 円 前年度比 1,892 万 6,000 円の増額）
滝沢地区において取り組む産業の受け皿づくりに向けて、千葉県をはじめとする関係機関との協議やアクセス道路の予備設計を進める。
- 「中小企業資金融資事業」：1 億 3,006 万 2,000 円（前年度 1 億 3,135 万 5,000 円 前年度比 129 万 3,000 円の減額）
中小企業資金融資事業や利子補給事業により、企業の資金繰りを支援する。
- 「多面的機能発揮促進事業」：1 億 330 万 2,000 円（前年度 9,693 万 8,000 円 前年度比 636 万 4,000 円の増額）
農村集落における農地や農業用施設の維持管理などの共同活動を支援し、また、環境保全効果の高い営農活動などを支援する。

- 「水田農業等推進事業」：4,772 万 2,000 円（前年度 5,787 万 8,000 円 前年度比 1,015 万 6,000 円の減額）
食料自給力の向上に取り組むため、加工米、飼料用米などを作付け、出荷する農業者に対し補助を行う。
- 「みのりの郷東金維持管理事業」：3,463 万 5,000 円（前年度 3,053 万 4,000 円 前年度比 410 万 1,000 円の増額）
本市の産業振興の拠点である「道の駅みのりの郷東金」について、施設の活性化に向けた管理を行う。また、オリーブ搾油機を導入する。
- 「観光施設維持管理事業」：1,620 万 5,000 円（前年度 1,527 万 6,000 円 前年度比 92 万 9,000 円の増額）
県立九十九里自然公園に指定されている八鶴湖、雄蛇ヶ池などの環境整備を行い、安全に憩える観光施設を提供する。

【柱３ 街・道・自然が織り成す市域を創る】

- 「地籍調査事業」：2 億 3,125 万 6,000 円（前年度 1 億 8,050 万 3,000 円 前年度比 5,075 万 3,000 円の増額）
土地の基礎資料となる境界や地目を明確にすることなどを目的とする地籍調査を実施する（市内調査区域 87.5 ㎢を 30 地区に分け、平成 27 年度から令和 27 年度までの 31 年間で実施予定）。
- 「道路新設改良事業」：13 億 3,411 万 5,000 円（前年度 4 億 6,858 万 3,000 円 前年度比 8 億 6,553 万 2,000 円の増額）
市道の改良工事、歩道整備工事、またそれに係る用地購入や測量・設計などを行い、市民生活の利便性の向上を図るとともに、歩行者及び車両の安全確保に努める。
- 「ＪＲ東金線対策事業」：2 億 8,584 万 2,000 円（前年度 2,593 万 9,000 円 前年度比 2 億 5,990 万 3,000 円の増額）
東金駅東口新改札の設置及び JR ホーム内の跨線橋を譲り受け、自由通路として整備することで駅利用者だけでなく、東西の往来においてもエレベータを使用することが可能となり、併せた整備としてトイレ、待合所を設置する。
- 「合併処理浄化槽の維持管理費などに対する補助事業（浄化槽設置促進事業、浄化槽維持管理促進事業）」：9,349 万円（前年度 7,444 万円 前年度比 1,905 万円の増額）
水質汚濁の防止や生活環境の保全に有効な合併処理浄化槽の普及促進を図るため、居住用住宅における合併処理浄化槽の維持管理や単独処理浄化槽などからの切り替えに対して補助金を交付する（設置整備事業補助金 8,269 万円、維持管理費補助金 1,080 万円）。
- 「公園・緑地維持管理事業」：1 億 387 万 2,000 円（前年度 1 億 278 万 3,000 円 前年度比 108 万 9,000 円の増額）
本市が維持管理を行っている公園、緑地などを利用者が安全かつ安心して利用できるよう、園内の清掃、草刈り、公園施設の点検や補修などを行う。
- 「河川改修事業」：1 億 945 万円（前年度 8,064 万円 前年度比 2,881 万円の増額）
雨水による浸水被害を軽減し、生活環境の向上を図るため、地域排水路の整備改修を行う。

○「かんがい排水事業」：4,210 万円（前年度 4,689 万円 前年度比 479 万円の減額）

農業生産の基礎となる水利条件を整備し、水利用の安定と合理化を図るため、排水路整備を行う。

○「空家等対策事業」：931 万 8,000 円（前年度 37 万 8,000 円 前年度比 894 万円の増額）

所有者等に空家の適正管理、発生抑制を促し、良好な住環境の形成を行う。

○「住宅用設備等脱炭素化促進事業」：620 万円（前年度 620 万円）

地球温暖化の防止などに向けた再生可能エネルギーの利用促進及び電力の強靱化を図るため、蓄電システム、電気自動車、V2H 充放電設備その他の住宅用設備等の導入に対して補助金を交付する。

【柱4 安心して健やかな暮らしを創る】

○「東千葉メディカルセンターの運営に対する支援事業（地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター事業負担金〔病院事業特別会計〕）」：8 億 4,950 万 1,000 円（前年度 7 億 9,238 万 9,000 円 前年度比 5,711 万 2,000 円の増額）

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターによる東千葉メディカルセンターの運営費などに対する負担金を支出する。

○「看護師修学資金貸付事業」：1 億 480 万円（前年度 1 億 360 万円 前年度比 120 万円の増額）

看護師の確保と地域における看護師の育成及び定着を図るため、将来、東千葉メディカルセンターで看護職に従事する看護学生を対象に修学資金の貸付けを行う。

○「予防接種事業」：1 億 8,288 万 9,000 円（前年度 1 億 2,397 万 9,000 円 前年度比 5,891 万円の増額）

乳幼児から高齢者までを対象に、感染症対策として、協力医療機関での個別予防接種を実施し、市民の健康を守る。

○「自立支援給付事業」：17 億 2,649 万 5,000 円（前年度 15 億 2,573 万 7,000 円 前年度比 2 億 75 万 8,000 円の増額）

障がいのある方の能力や適性に応じ、自立した日常生活や社会生活を支えるため各種補助を行う。

【柱5 こころ豊かなひとを創る】

○「図書館運営事業」：421 万 3,000 円（前年度 764 万 7,000 円 前年度比 343 万 4,000 円の減額）

東金図書館の所蔵する資料をデータ管理することで、所蔵しない資料については連携している他の図書館より取り寄せて閲覧・貸出しを行う。

○「東金文化会館管理運営事業（文化会館管理運営委託事業）」：1 億 3,090 万円（前年度 1 億 3,090 万円）

優れた芸術文化に触れる場を、利用者が安全で快適に利用できるよう、指定管理者と連携して東金文化会館の管理・運営を行う。

- 「スポーツ教室・イベント実施事業」：1,227 万 5,000 円（前年度 1,247 万 7,000 円 前年度比 20 万 2,000 円の減額）
ときめけ！東金スポーツフェスティバル（ときスポ）及び東金・九十九里波乗りハーフマラソンの開催をする。
- 「スポーツ施設維持管理・運営事業（スポーツ施設管理運営委託事業）」：1 億 385 万 4,000 円（前年度 1 億 385 万 4,000 円）
市民スポーツの振興及び市民の健康増進のため、利用者が安全で快適に利用できるよう、指定管理者と連携して東金アリーナ外 3 スポーツ施設の管理・運営を行う。

【まちづくりの基礎・土台】

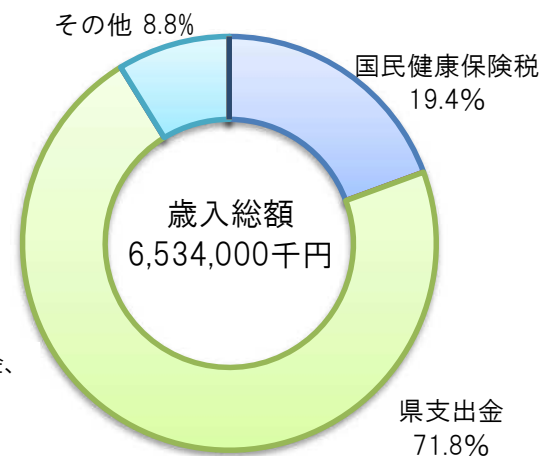
- 「自治活動活性化促進事業」：3,458 万 1,000 円（前年度 3,108 万 6,000 円 前年度比 349 万 5,000 円の増額）
自治活動の維持活性化を図るとともに、地域と行政が一体となって持続的な街づくりを進めていくため各種交付金を支給する。

令和7年度東金市国民健康保険事業特別会計予算

(歳入)

(単位:千円・%)

区 分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 国民健康保険税	1,266,000	1,248,660	17,340	1.4	19.4
2. 国庫支出金	2	2	0	0.0	0.0
3. 県支出金	4,690,467	4,679,977	10,490	0.2	71.8
4. 財産収入	634	39	595	1,525.6	0.0
5. 繰入金	552,897	589,521	△ 36,624	△ 6.2	8.5
6. 繰越金	10,000	11,000	△ 1,000	△ 9.1	0.1
7. 諸収入	14,000	10,801	3,199	29.6	0.2
計	6,534,000	6,540,000	△ 6,000	△ 0.1	100.0

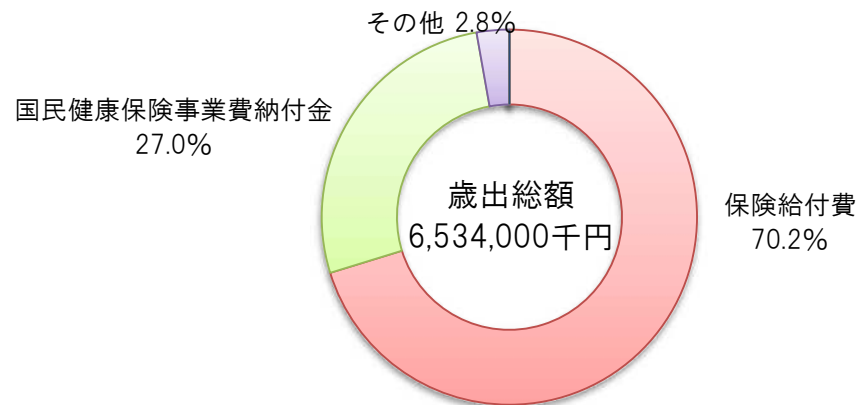


注：その他（国庫支出金、財産収入、繰入金、繰越金、諸収入）

(歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 総務費	72,829	29,050	43,779	150.7	1.1
2. 保険給付費	4,584,602	4,601,139	△ 16,537	△ 0.4	70.2
3. 国民健康保険事業費納付金	1,761,828	1,820,238	△ 58,410	△ 3.2	27.0
4. 保健事業費	87,393	79,022	8,371	10.6	1.3
5. 基金積立金	634	39	595	1525.6	0.0
6. 諸支出金	6,501	8,002	△ 1,501	△ 18.8	0.1
7. 予備費	20,213	2,510	17,703	705.3	0.3
計	6,534,000	6,540,000	△ 6,000	△ 0.1	100.0



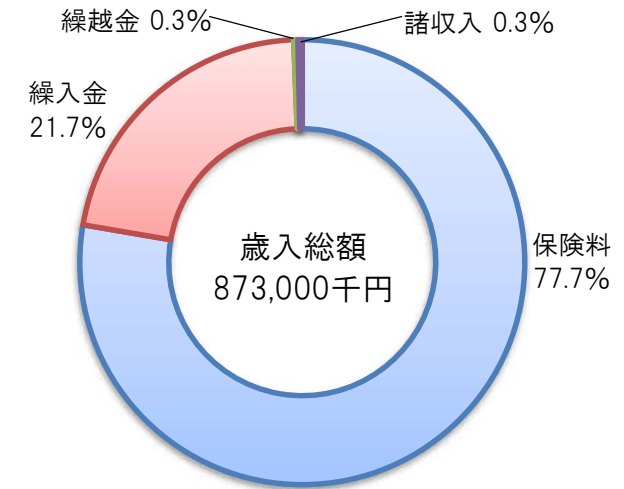
注：その他（総務費、保健事業費、基金積立金、諸支出金、予備費）

令和7年度東金市後期高齢者医療特別会計予算

(歳入)

(単位:千円・%)

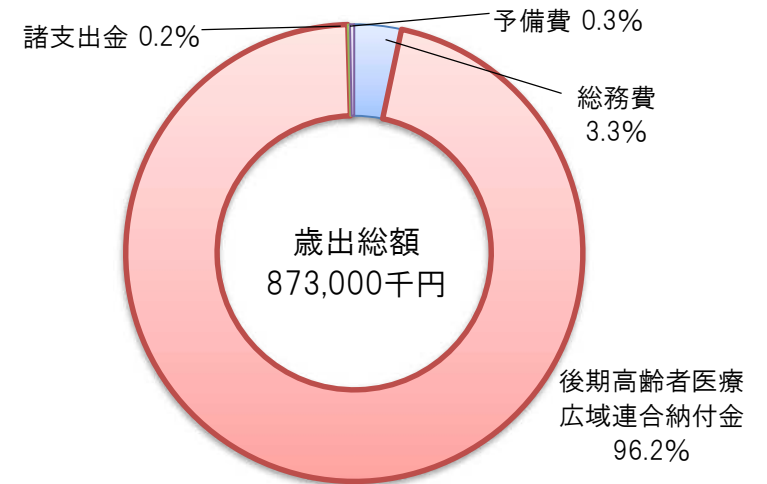
区 分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 保険料	677,920	650,680	27,240	4.2	77.7
2. 繰入金	189,259	185,460	3,799	2.0	21.7
3. 繰越金	3,046	3,376	△ 330	△ 9.8	0.3
4. 諸収入	2,775	2,484	291	11.7	0.3
計	873,000	842,000	31,000	3.7	100.0



(歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 総務費	28,937	26,032	2,905	11.2	3.3
2. 後期高齢者医療広域連合納付金	839,617	811,242	28,375	3.5	96.2
3. 諸支出金	1,400	1,350	50	3.7	0.2
4. 予備費	3,046	3,376	△ 330	△ 9.8	0.3
計	873,000	842,000	31,000	3.7	100.0

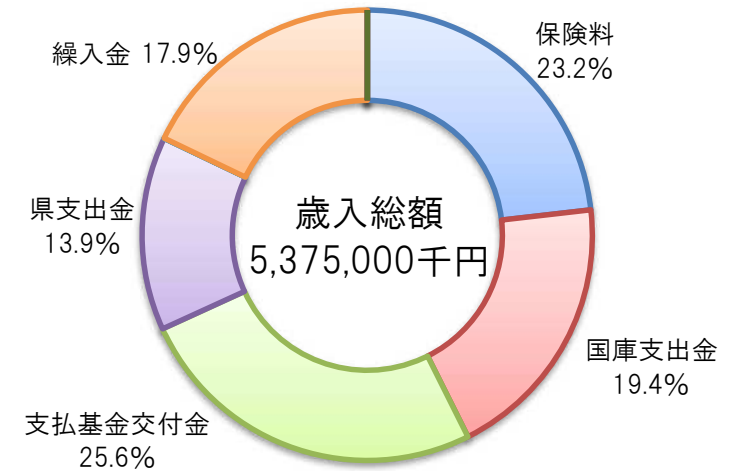


令和7年度東金市介護保険事業特別会計予算

(歳入)

(単位:千円・%)

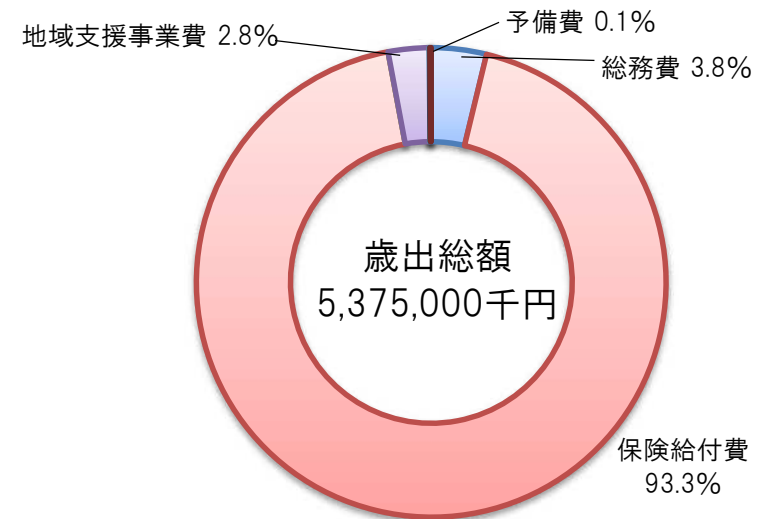
区 分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 保険料	1,249,460	1,228,210	21,250	1.7	23.2
2. 国庫支出金	1,043,804	975,507	68,297	7.0	19.4
3. 支払基金交付金	1,373,743	1,280,832	92,911	7.3	25.6
4. 県支出金	744,665	696,967	47,698	6.8	13.9
5. 財産収入	812	13	799	6,146.2	0.0
6. 繰入金	962,510	865,315	97,195	11.2	17.9
7. 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
8. 諸収入	4	154	△ 150	△ 97.4	0.0
9. 市債	1	1	0	0.0	0.0
計	5,375,000	5,047,000	328,000	6.5	100.0



(歳出)

(単位:千円・%)

区 分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 総務費	203,437	198,898	4,539	2.3	3.8
2. 保険給付費	5,012,928	4,669,639	343,289	7.4	93.3
3. 財政安定化基金拠出金	1	1	0	0.0	0.0
4. 地域支援事業費	151,345	150,599	746	0.5	2.8
5. 基金積立金	812	21,963	△ 21,151	△ 96.3	0.0
6. 公債費	1	1	0	0.0	0.0
7. 諸支出金	1,401	1,573	△ 172	△ 10.9	0.0
8. 予備費	5,075	4,326	749	17.3	0.1
計	5,375,000	5,047,000	328,000	6.5	100.0

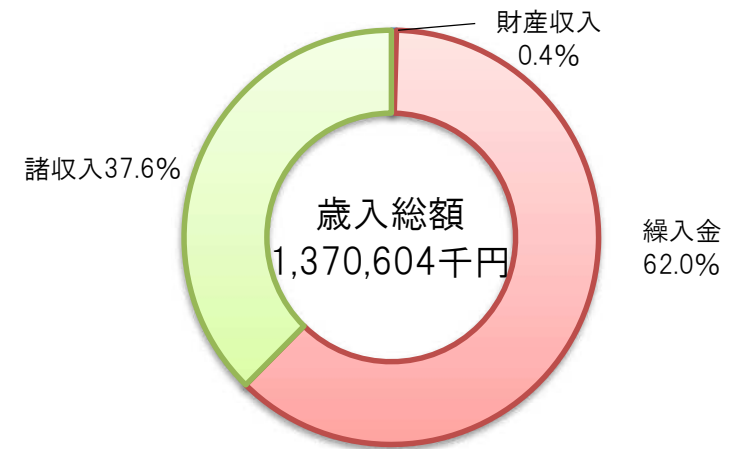


令和7年度東金市病院事業特別会計予算

(歳入)

(単位:千円・%)

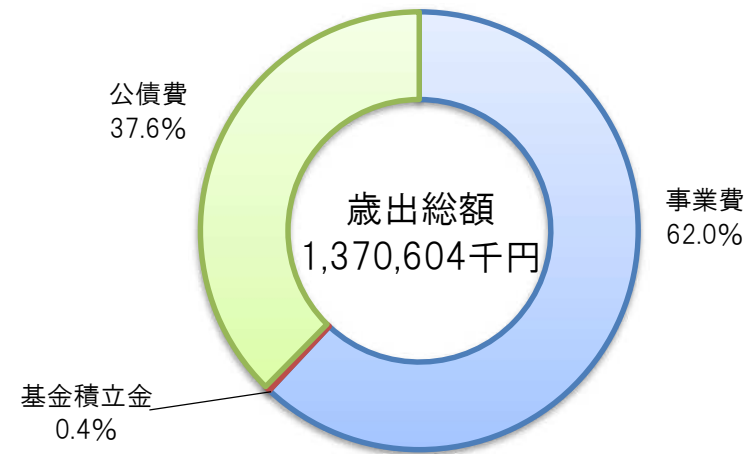
区分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 財産収入	4,969	2,072	2,897	139.8	0.4
2. 繰入金	849,501	792,389	57,112	7.2	62.0
3. 諸収入	516,134	327,194	188,940	57.7	37.6
計	1,370,604	1,121,655	248,949	22.2	100.0



(歳出)

(単位:千円・%)

区分	令和7年度予算	令和6年度予算	増減額	増減率	構成比
1. 事業費	849,501	792,389	57,112	7.2	62.0
2. 基金積立金	4,969	2,072	2,897	139.8	0.4
3. 公債費	516,134	327,194	188,940	57.7	37.6
計	1,370,604	1,121,655	248,949	22.2	100.0



令和7年度東金市一般会計予算 【主な新規・増額事業】

第4次総合計画まちづくりの柱 ①子どもたちの今と未来を創る ②稼ぎ・にぎわうまちを創る ③街・道・自然が織り成す市域を創る ④安心で健やかな暮らしを創る ⑤こころ豊かなひとを創る ⑥計画の実現に向けて

■ 企画政策部 主な新規事業

(単位:千円)

No	予算事業名	重点戦略 事業区分	担当課	事業概要	令和7年度 当初予算額	特定財源			一般財源	令和6年度 当初予算額	比較	款	項	目
						国県	地方債	その他						
1	公共施設等総合管理 計画推進事業	注力事業	企画課	⑥計画の実現に向けて「公共施設等総合管理計画推進事業」厳しい時代に 適応した行財政運営 JR東金駅東口、市役所周辺地域や市内公共施設等に係る現状と課題の 整理、最適化（再編、再整備、再配置など）に向けたプログラムの作成 などを行う。 新規事業費…22,110千円	22,110				22,110		22,110	2	1	6

■ 企画政策部 主な増額事業

No	予算事業名	重点戦略 事業区分	担当課	事業概要	令和7年度 当初予算額	特定財源			一般財源	令和6年度 当初予算額	比較	款	項	目
						国県	地方債	その他						
1	J R東金線対策事業	注力事業	地域振興課	③街・道・自然が織り成す市域を創る「東金駅の利便性向上」 東金駅の東口新改札の設置及びJRのホーム内の跨線橋を譲り受け、自由 通路として整備し、トイレ、待合所を設置する。	285,842		200,100	13,500	72,242	25,939	259,903	2	1	6
2	情報システム管理事 業		情報管理課	⑥計画の実現に向けて「基幹系システム更新」技術革新を踏まえた新しい行政運営 地方公共団体情報システム標準化、共通化への対応等	281,739	61,905		11,622	208,212	102,515	179,224	2	1	8

■ 総務部 主な増額事業

No	予算事業名	重点戦略 事業区分	担当課	事業概要	令和7年度 当初予算額	特定財源			一般財源	令和6年度 当初予算額	比較	款	項	目
						国県	地方債	その他						
1	ふるさと納税推進事 業		財政課	⑥計画の実現に向けて「ふるさと納税推進事業」厳しい時代に適応した 行財政運営 東金市へのふるさと納税を推進するため、ふるさと納税の寄附者（市外 在住の個人）に対して返礼品を贈る。	250,000			250,000	0	17,500	232,500	2	1	5
2	基金積立管理事業		財政課	⑥計画の実現に向けて「基金積立管理事業」厳しい時代に適応した行財政運営 財政調整基金、社会福祉事業基金、みどりのふるさと基金、森林環境譲 与税基金等の利子及び寄附金の積立を行う。	273,421			251,306	22,115	37,913	235,508	2	1	5

■ 市民福祉部 主な増額事業

No	予算事業名	重点戦略 事業区分	担当課	主な増額要因等	令和7年度 当初予算額	特定財源			一般財源	令和6年度 当初予算額	比較	款	項	目
						国県	地方債	その他						
1	自立支援給付事業		社会福祉課	④安心で健やかな暮らしを創る 障害福祉サービス等利用者数の増加及び報酬改定に伴う介護給付費等の 増額	1,726,495	1,286,915			439,580	1,525,737	200,758	3	1	4
2	児童手当支給事業		子育て支援課	①子どもたちの今と未来を創る 高校生年代までの支給期間を延長、第3子以降3万円とするなどの拡充 に伴う扶助費の増額	1,077,008	973,981			103,027	780,341	296,667	3	2	3

■ 経済環境部 主な増額事業

No	予算事業名	重点戦略 事業区分	担当課	主な増額要因等	令和7年度 当初予算額	特定財源			一般財源	令和6年度 当初予算額	比較	款	項	目
						国県	地方債	その他						
1	産業用地整備事業	新たな企業誘致の推進	商工観光課	②稼ぎ・にぎわうまちを創る 滝沢地区において取り組む産業の受け皿づくりに向けて、千葉県をはじめとする関係機関との協議やアクセス道路の予備設計を進める。	25,583				25,583	6,657	18,926	6	1	2

■ 都市建設部 主な増額事業

No	予算事業名	重点戦略 事業区分	担当課	主な増額要因等	令和7年度 当初予算額	特定財源			一般財源	令和6年度 当初予算額	比較	款	項	目
						国県	地方債	その他						
1	道路新設改良事業		建設課	③街・道・自然が織り成す市域を創る 作田川橋梁建設工事、市道0117号線（福俵）歩道整備工事、山田地先法面整備工事、市道0135号線（家徳）歩道整備工事、新ごみ処理施設アクセス道路整備工事等を行う。	1,334,115	405,800	338,600	542,307	47,408	468,583	865,532	7	2	3

■ 教育部 主な新規事業

No	予算事業名	重点戦略 事業区分	担当課	事業概要	令和7年度 当初予算額	特定財源			一般財源	令和6年度 当初予算額	比較	款	項	目
						国県	地方債	その他						
1	学校給食センター施設整備事業		教育総務課	①子どもたちの今と未来を創る 学校給食センター整備事業基本計画に基づき、新たに整備する学校給食センター（共同調理場）に係る基本設計及び実施設計を業務委託する。 新規事業費…77,088千円	77,088		26,700		50,388		77,088	9	6	2

■ 教育部 主な増額事業

No	予算事業名	重点戦略 事業区分	担当課	主な増額要因等	令和7年度 当初予算額	特定財源			一般財源	令和6年度 当初予算額	比較	款	項	目
						国県	地方債	その他						
1	放課後児童健全育成事業		学校教育課	①子どもたちの今と未来を創る 待機児童の解消を図るため東小第3学童クラブの開設及び城西小学童クラブの教室拡張を行い、会計年度任用職員を増員する。	229,118	58,602		59,308	111,208	190,093	39,025	3	2	1